

校長室の窓

2017年の始まり

— 3学期始業式講話 —

新年あけましておめでとうございます。2017年の、そして3学期の始まりです。こうして、一人の事故もなく、元気に3学期の始業式を迎えることができたことを、わたしはうれしく思います。みなさんは楽しい冬休みになったでしょうか。

お正月に、正則小学校の子から年賀状をいただきました。一人の葉書には、「今年は跳び箱を4段跳べるようになります」と書いてあります。もう一人は、「今年は算数・体育をがんばります」と書いてあります。目標をかなえられるようがんばってくださいね。

新年の始まりには、この二人のように、「今年は」とか、「今年こそは」という誓いを立てることがありますね。私も、小学校のときに「持久走大会で50番以内になる」という誓いを立てて、冬休みに毎日走った覚えがあります。「寒いなあ」とか、「遊びたいなあ」と思ったこともありましたが、我慢して毎日走りました。担任の先生がおっしゃった言葉を今でも覚えています。大会の日、苦しくなってスピードを緩めようと思ったとき、道ばたから「苦しいのは1番の子も同じだぞ。最後までがんばれ。」と声をかけてくださいました。大きな目標をかなえるために、何かを我慢することの大切さを学んだ気がします。その結果は、49番でした。全員で60人しかいなかったのに遅い方ですが、大満足でした。

さて、1年のまとめの3学期の始まりです。やっぱり、「3学期は」とか、「3学期こそ」というめあてが、みなさんにはあることでしょう。「勉強をがんばる」という子もいるでしょう。「持久走大会をがんばる」という子もいるでしょう。「あいさつをしっかりと」という子もいるでしょう。それぞれ、進級や中学校進学に備えて、しっかりとめあてをもって生活していきましょう。

ここで、少しだけ未来の話をして。1月には5年生のドリームマップづくり、3年の昔の人々の暮らしの出前授業、6年のもの知りジュニア検定、そして、全校児童の持久走大会があります。2月には、5年生の「弁当の日」を行います。3月には、6年生を送る会と卒業式があります。まだまだ、ずっと先のように思っていましたが、1年のゴールはすぐそこに見えています。もっと先、5年後には、1年生は6年生になっていて、正則小学校の最高学年として学校の中心となっています。6年生はなんと高校2年生になっています。もっとずっと先、約100年後、2112年にはみなさんのよく知っている、あるロボットが誕生します。そう、ドラえもんです。遠い未来のお話ですが、未来は必ずやってきます。1日1日を大切に、3か月後、卒業式、修了式には「この1年間がんばった。次の1年もがんばろう。」と思えるようにしてください。

最後に、ひとつだけお願いがあります。2学期終業式に「あいさつがしっかりできなかった」という子がいました。3学期は大きな声であいさつができるようがんばりましょう。毎朝、教頭先生と、元気なあいさつを楽しみにして、出迎えることにします。

